

さつまさんだい女性の活躍推進事業【薩摩川内市】

地域の実情と課題

本市においては、女性の政策・方針決定過程への参画は低い状況にあり、その最も大きな要因は固定的な性別役割分担意識が根強く地域に残っていることにある。また、本市内の事業所は中小の零細企業がほとんどである。経営者、就業者とも女性の活躍推進は一部の女性のみが対象と捉えているきらいがあり、当事者意識は低いのが実情である。

目的・目標

事業所や地域における女性活躍推進の気運を醸成し職業生活における女性の活躍を推進する。

	【目標値】	【アンケート調査結果】
管理職に占める女性の割合	8%	17.6% (↑)
ポジティブアクションの認知度	50%	38% (↓)
女性活躍の推進体制を整備している事業所の数	14社	5社 (↓)

事業の特徴

- 市内事業所(従業員含む)に対する女性活躍推進アンケート調査の実施、結果の公表
- アンケート調査結果を元に企業経営者等を対象とする事業所向けダイバーシティマネジメントセミナーを開催
 - ・調査結果のフィードバック、基調報告(人事コンサルタント)、事例報告(2事例)、情報提供(特定社会保険労務士、市産業支援センター)、参加者間での意見交換

連携団体

- ・川内商工会議所
- ・薩摩川内市商工会
- ・薩摩川内市企業連携協議会
- ・薩摩川内市雇用環境改善対策協議会
- ・薩摩川内市産業支援センター
- ・鹿児島県
- ・かごしま女性政策研究会、薩摩川内市ダイバーシティ研究会

事業の効果

セミナーにおいて、アンケート調査結果等のデータを提供することで、なぜ、今、女性の活躍を推進していくことが大切なのかということを、参加者は我が事に引き寄せて受講できた。女性が働きやすい職場づくり＝女性活躍であり、誰もが働きやすい職場をつくることを目指す取り組みがダイバーシティ・マネジメントであることの理解が進んだ。

【セミナー参加者の満足度】

- ・基調報告95%、事例報告100%、情報提供90%、意見交換55%

今後の課題

今回得たデータやセミナー実施のノウハウを活かして、継続して市内事業所の実態把握と積極的な情報発信を確実にやっていく必要がある。今後は、経営トップ、管理職、就業中の女性など、階層やニーズに応じたセミナー等の実施や、市全体で女性活躍を推進するための協議会設置など組織体制を強化していく必要がある。

事業の概要

○市内事業所(従業員含む)に対する女性活躍推進アンケート調査の実施、結果の公表

薩摩川内市内に本店を置く概ね20名以上の従業員を雇用する事業所115社(事業所アンケート)と、その事業所に勤務する従業員の中から子育て世代を優先して5名を選定依頼(従業員向けアンケート)し実施

- ・調査期間 平成28年12月16日から27日
- ・回収率 事業所アンケート 45.2%(52/115社)
従業員向けアンケート 81.9%(213/260名)

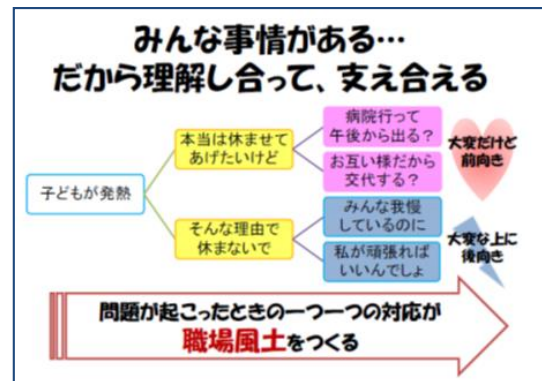
○調査結果を元に企業経営者等を対象とする事業所向けダイバーシティマネジメントセミナーを開催

日時 3月2日(木)14:00~16:30

場所 薩摩川内市総合運動公園内 サンアリーナせんだい研修室

参加者 48名

- 内容
- ・調査結果フィードバック
 - ・基調報告(人事コンサルタント)
 - ・事例報告(2事例)
 - ・情報提供
特定社会保険労務士
市産業支援センター
 - ・参加者間での意見交換



(上・左) 事例発表の様子



セミナーの最後では、少人数でグループを作り、参加者間での意見交換を実施